

# 名北調剤の学術発表

## 日頃の取り組みの成果を発表する「社員発表会」を開催

当社では、薬剤師や店舗事務スタッフが日頃の成果を発表する機会として年1回「社員発表会」を実施しています。薬局の現場で起きた問題点や改善に向けて取り組んだことを全社員が共有することで一人ひとりのスタッフの意識を高め、よりよい薬局づくりを目指しています。

また、発表会終了後は懇親会を開催！美味しい食事と豪華景品をかけたクジ引き大会で盛り上がる・・・社員にとって楽しみなイベントの1つです。



## 最近の発表

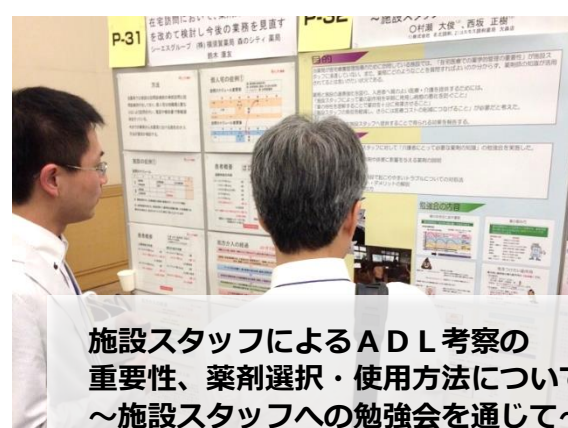


**電解質異常や脱水を来した  
中心静脈栄養管理在宅患者に対する  
薬剤師介入の一例**

代表発表者：菱沼瑛太  
第10回日本在宅薬学会学術大会  
2017.7.29-30

## 学術大会でも積極的に発表を行っています

薬剤師にとって学術大会は、医療に従事する様々な職種の方と情報共有できる“学びの場”であると同時に、日頃の取り組みを発表できる貴重な機会。当社では、薬剤師社員が口答発表やポスター発表に挑戦する機会を提供することで、医療人として大切なマインドの形成とスキルアップを図っています。



**施設スタッフによるADL考察の  
重要性、薬剤選択・使用方法について  
～施設スタッフへの勉強会を通じて～**

代表発表者：村瀬大俊  
第10回日本在宅薬学会学術大会  
2017.7.29-30

## 過去の学術大会で発表した内容

学 術 大 会		内 容		発 表 者
2012年10月	第45回日本薬剤師会学術大会	静岡	(株)名北調剤における新卒研修への取り組み	梅田敦嗣 他2名
			調剤薬局グループにおける従業員満足 (ES) 向上の取り組み	市原敬大
2013年9月	第46回日本薬剤師会学術大会	大阪	薬剤自動識別照合システム「EM Audy」と画像鑑査システム「鑑査レンジ」の比較について	細江亮太・松浦宏典 他1名
			調剤薬局グループにおける調剤過誤に対するシステム思考のアプローチ	市原敬大・乾大樹 他1名
			(株)名北調剤における新卒研修への取り組み-第2報-	細江亮太・梅田敦嗣・天野浩晃・榛村忠明 他2名
2014年11月	第47回東海薬剤師会学術大会	静岡	グループホームへもう一歩踏み込むための方法	市原敬大・大河内裕之・乾大樹 他1名
2015年7月	第8回日本在宅薬学会学術大会	千葉	調剤事務の個人在宅訪問同行による効果について	大河内裕之・乾大樹 他1名
2015年11月	第48回日本薬剤師会学術大会	鹿児島	お薬手帳を活用した慢性腎臓病 (CKD) へのアプローチ	市原敬大・渡邊真弓・榛村忠明
2015年11月	第48回東海薬剤師会学術大会	三重	調剤事務の個人在宅訪問同行による効果について	大河内裕之・乾大樹 他1名
2016年7月	第9回日本在宅薬学会学術大会	大阪	設入居者の処方箋応需に際しての準備について～服薬支援とプレアボイド～	榛村忠明 他1名
			介護施設におけるレクリエーションイベントによる効果について	西坂正樹・乾大樹・市原敬大
2016年10月	第49回日本薬剤師会学術大会	愛知	かかりつけ薬剤師制度開始 かかりつけ薬剤師としての活動報告と評価	渡邊真弓
			プレアボイド収集における活動内容とベストアボイド賞の症例報告について	榛村忠明・細江亮太・梅田敦嗣・長尾伸司
2017年7月	第10回日本在宅薬学会学術大会	神奈川	電解質異常や脱水を来した中心静脈栄養管理在宅患者に対する薬剤師介入の一例	菱沼瑛太・竹市彩奈・藤井敦子・森匠彦
			施設スタッフによるADL考察の重要性、薬剤選択・使用方法について～施設スタッフへの勉強会を通じて～	村瀬大俊・西坂正樹